

情報セキュリティ基本方針



東洋観光株式会社(以下「当社」)は、お客様からお預かりする情報をはじめ、業務で取り扱うすべての情報資産について、適切かつ安全に業務利用するため、以下の方針を定めます。

また、サイバー攻撃などの外的脅威に適切に備えるため、継続的に情報セキュリティ対策を実施し、社会的責任を果たすとともにお客様の信頼にお応えできるよう、安全で質の高いサービスの提供に努めてまいります。

1. 情報資産の管理

当社は、経営者主導のもと、情報セキュリティに関する法令、ガイドライン、その他の社会的規範を遵守し、組織的かつ継続的に情報資産の管理およびセキュリティ対策の強化に努めます。

2. 社内体制の整備

当社は、情報資産を適切に管理するための責任者を選任し、組織的な管理体制を構築するとともに、具体的な情報セキュリティ対策や取扱規程の整備および運用を行います。

3. 従業員の取組み

当社は、従業員に対して情報資産および情報セキュリティの重要性を理解させるため、必要な教育・啓発活動を継続的に実施し、意識の向上と対策の徹底を図ります。

4. 外部取引先の管理

当社は、業務上情報資産を取り扱う外部事業者に対しても、適切な情報資産の管理および情報セキュリティ対策を求め、定期的な確認および管理を行います。

5. 緊急時の対応

当社は、情報資産に関して漏えいや不正アクセスなどのセキュリティ上の問題が発生した場合、またはその兆候を確認した場合には、被害を最小限に抑えるため、速やかに原因の究明と影響範囲の特定を行い、迅速かつ適切に対応するとともに、再発防止に取り組みます。

6. 継続的な改善

当社は、環境変化や新たな脅威に対応するため、情報資産の管理および情報セキュリティ対策を定期的に見直し、必要に応じて管理方法や体制の更新を行い、継続的な改善に努めます。

2026年1月1日



東洋観光株式会社
代表取締役 今井 誠則